

# みのが丘

《校 是》 <誇り> <希望> <理想>

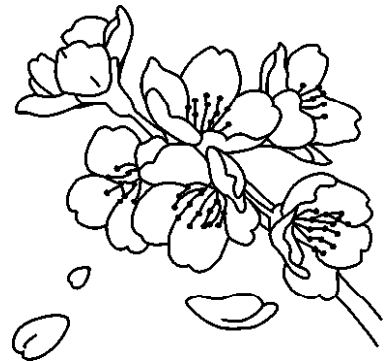
《学校教育目標》 自ら学び、心豊でたくましく生きる生徒の育成

## 令和2年 第1学期始業式

暖かい春の光が校舎全体を眩しく照らし、校庭を囲む桜の木々が自らの花を美しく咲かせる中、令和2年度第1学期始業式を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、全員がマスクを着用し、座席と座席の間隔を大きくとり、例年よりも時間を短縮しての実施でしたが、3月からの臨時休校で自宅待機を余儀なくされた生徒たちは、久しぶりに会う友達や先生方との再会を心から喜び合っていました。

始業式・入学式の翌日から、再び臨時休校に入り、不要不急の外出が求められるなど、まだまだ窮屈な日常生活が求められています。学校に集まった生徒たちには、「始まったものは、必ず終わる。必要以上に、悲観的にならず、必要以上に楽観的にならず、冷静にそして理性的に、今やるべきことを徹底していくことが大切であること」を話しています。

私たち教職員一同、今後、生徒たちの健康状態や学習の状況をできる限り把握し、今できる最善の道を模索してまいります。保護者に皆様、そして地域の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



### 2年生での抱負

2 学年代表 2 年 4 組 前景大さん

私たち2学年は、新学期を迎え、中堅学年としての1年を始めるときとなりました。1年生の締めくくりの時期は、新型コロナウイルスの影響を受けて、これまでと違う形となっていました。しかし、それぞれが様々なことを感じながら過ごしたからこそ、ここから始まる学校生活の大切さを実感していくと思います。

中学校生活も2年目に入り、生活や学習、部活動でも昨年とは違った課題と目標があると私は考えます。まず、生活面では、切り替えが遅く、授業中さわがしくなることがありました。だから2学年でははじめをつけ、1年生の手本になれるような生活態度をとれるといいと思います。

次に学習面では、1年生で学んだことを土台にテストに臨んだり、提出物をしっかり出したり、十分に準備したいです。最後に、部活動では1年生が入って、後期には自分自身が部活動の主体となるので、より一層気を引き締めて頑張っていきたいと思っています。また、中総体・新人大会などではリーダーシップを発揮して、良い結果を残したいと思今年3学年の抱負は、います。また、先輩として1年生の皆さんには優しく親切に接し、仲の良い信頼できる関係を作っていきたいです。

これらの目標を忘れずに、一日一日を大切にして、精神的に大きく成長できるよう、2学年全体で一致団結し、頑張っていきたいです。



### 3学年になって

3 学年代表 3 年 2 組 伊藤 紗羽さん

今年の3学年の抱負は、この一中の最高学年としての自覚をもち、受験に向けて、お互いにモチベーションを高め合うことだと思います。前年度の私たちは、自主勉の提出率90%を目指し、学級委員を中心に声かけを続けました。その甲斐もあって90%どころか100%提出することができました。課題としては、授業中の私語が多い、本鈴がな

る直前に来るか、遅刻する生徒が多いなどがありました。一中の最高学年になった今、このまま一中の顔となるわけにはいかないと考えます。そのため、今年度は、これらの課題を解決し、一中の顔としてふさわしい学年となれるよう、努力していきます。

また、この一中にはたくさんの行事があります。今まで2度経験してきた私たちですが、すべての行事が今年で最後です。心残りがなく、全力で取り組んでいきたいと思えます。

そして、3学年で一番のビッグイベントは、受験だと思えます。受験では、塩竈市内だけでなく、宮城県の3年生を相手にして競い合っていきます。しかし、私たちの学習の水準は高いとはいえないのが今の現状です。このままでは、各々が行きたいと思う高校に行ける確率は極めて低いでしょう。そこで、1年後の受験に向けて、3学年全体で団結して挑んでいくべきだと思えます。

中学校生活最後の1年でもある今年には1年後に私たちを待ち構える受験をクリアし、悔いのない最高の1年にしていきたいです。



## 令和2年度の生徒会活動

生徒会副会長 2年2組 長澤 昂樹さん

昨年度は生徒会活動へのご協力、ありがとうございました。「輪」というスローガンの下、一人一人が輝ける生徒会活動を目指し、各プロジェクトを進めてきました。

「輪一ど」の活動では、いじめ防止標語コンクールへの応募、表彰を行いました。この活動により、一人一人がいじめをなくそうという意識が高められたと思えます。他にも、次の生徒会活動のためにアンケートをとったり、全校集会の準備をしたりと、計画していましたが、新型コロナウイルスの影響により、取り組めなかった活動もあります。今年度は昨年度にできなかった、一人一人の良さを紹介する一等生、学力向上に向けて文武両道プロジェクトを含めて、さらに活発な生徒会活動を行いたいと思えます、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



## 5月の主な行事予定

1日(金) 臨時休業日  
3日(日) 憲法記念日  
4日(月) みどりの日  
5日(火) こどもの日  
6日(水) 休日

7日(木)～ 8日(金) 第2回 登校日・学校集金  
19日(火)～ 21日(木) 第3回 登校日・リコーダー販売(1学年)  
25日(月)～ 27日(水) 第4回 登校日  
27日(水)～ 29日(金) 第5回 登校日

新型コロナウイルスによって中止または延期になった行事

- ・体育祭 ⇒ 10月10日(土)に延期
- ・内科検診、血液検査など全ての検診・検査 ⇒ 2学期に延期
- ・スポーツテスト ⇒ 中止
- ・教育実習 ⇒ 2学期に延期
- ・市P連総会、市P連球技大会 ⇒ 今年度は中止

※3密を避けるため、登校日は学年・学級により登校する日時が指定されています。詳細は、別紙の学校からのお便りや配信メールでご確認ください。

※現段階での予定です。変更時は配信メールやお便りで随時、お知らせします。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のために

第一中学校での集団感染予防のために校舎内の消毒や換気、手洗いの声掛けなどの対策と共に、生徒が校舎に入る前にマスクの着用と「健康観察カード」の確認を継続して実施します。

そこで、ご家庭にも「登校前の検温」や「かぜ症状の有無の確認」など、朝の健康観察も当分の間、継続させていただきます。ご家庭の理解とご協力をお願いします。

# 令和2年度第75回 入学式

## ～新入生128名全員参加の入学式が行われました～

4月9日(木)、第75回入学式が本校体育館で挙行されました。

新型コロナウイルス感染予防のため、地域の来賓の方々には出席をご遠慮いただきましたが、新1年生128名は全員出席し、新担任の呼名に大きな声で返事をしていました。

新入生代表の1年4組の佐藤晃成さんは、「今日入学式ができる感謝の気持ちと、校是である『誇り』『希望』『理想』を忘れず、中学生として責任をもって生活することを決意し…」と誓いの言葉を元気よく発表し、厳粛な雰囲気の中で中学校生活の第一歩を踏み出しました。



### 誓いの言葉

鹽竈神社の桜も咲き始めた、今日4月9日、僕たち128名は小学校を卒業し、この塩竈市立第一中学校の1年生として入学してきました。これから始まる中学校生活は、何事にも挑戦して充実した日々を送っていきたいと思います。

僕には中学校で頑張りたいことが3つあります。

1つ目は勉強です。僕は勉強が苦手で、先生に与えられた課題をやるだけで、積極的に自分から勉強することはありませんでした。これからは、各教科の予習をし、その日に学習したことを必ず復習して自分のために進んで学習していきたいと思います。

2つ目は部活動です。6年生の時に、中学校で部活動見学をしたことがありました。先輩方はとても楽しそうに部活動をしていて、優しく説明してくれました。それ以来、何の部活動に入ろうか、とても楽しみにしています。自分の思っている以上に練習も厳しく、大変なこともあるかと思いますが、先生や先輩方に教わりながら一生懸命部活動に取り組みたいと思います。

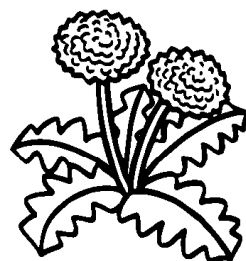
3つ目は新たな友達づくりです。中学校では2つの小学校の友達と一緒にになります。知らない人も多く、友達になれるか不安ですが、自分から声を掛けてより多くの友達をつくりたいと思います。

今、新しいことに挑戦する楽しみと同時に、うまくいくのかという不安もあります。しかし、これらの活動に積極的に取り組み、友達と協力し、この3年間、充実した中学校生活を送りたいと思います。校長先生を始め、先生方、先輩方にはたくさん迷惑を掛けると思います。しかし、この不安と緊張で一杯の僕達を温かく見守り、ご指導ください。よろしくお願いします。

最後に、僕たちは今日入学式ができる感謝の気持ちと、校是である「誇り」「希望」「理想」を忘れず、中学生として責任をもって生活することを決意し、誓いの言葉とします。

令和2年4月9日

新入生代表 佐藤 晃成



～前略～

さて、この度の入学式に当たり、新入生の皆さんに、アランの幸福論の中から「**主役になること**」、「**夢中になること**」、「**礼節を身に付けること**」の三つについてお話しします。

アランの幸福論は世界三大幸福論の一つで、世界中の人々に読み継がれてきているものです。皆さんに期待することとして聞いてもらいたいと思います。

まず、一つ目は、「**人生の主役になる**」ということです。

アランは「**不幸になるのは、簡単である**」と言っています。それは、「**人が自分を楽しませてくれるのを待っている王子様のように、ただじっと坐っているだけいいのだ。**」と言っています。

皆さんは今、「中学生になったら、こんなことを頑張ってみよう」、「あんなことに取り組んでみよう」と学習や部活動に対していろいろな夢や目標を抱いていることと思います。

そこで大切になるのは、「**自分の意思で進んで行動すること**」です。誰かが決めてくれるのを待つのではなく、自分の意思で物事を決断し、自分から進んで行動することを心掛けてほしいと思います。幸せがほしいのであれば、観客になるのではなく、自ら舞台に上がり、自分が主役にならなくてはなりません。

二つ目は、「**夢中になる**」ことです。

中学校生活は楽しいこともたくさんありますが、その半分は苦しいことや辛いことでできています。できない自分を責めてしまったり、自分を理解してくれない周りの人を責めてしまうこともあるかもしれません。

そのような感情に打ち勝つためには、「**夢中になるもの**」、「**没頭するもの**」を見つけておくことが必要になります。それは部活動でも、学習でも、学校行事でも何でも構いません。「一つ、なんでもいい、一つ、それさえあれば生きていける」というものを是非見つけ出してください。

三つ目は、「**礼節を身に付ける**」ことです。

皆さんは、今朝、何人の人に挨拶をしてきたでしょうか。明るく元気に挨拶ができたでしょうか。アランは、「**礼節というのは、単に他人への態度ではなく、自分への態度でもある**」と言っています。「無作法な人間は、一人でいるときもやはり無作法である」とも言っています。礼節を身に付けるというのは、「**自分を大切にすること**」と、「**相手を思いやること**」の二つの意味をもっています。

そして、それを実現するためには、常に「**上機嫌でいる努力をすること**」、「**喜びを相手に伝える努力をすること**」が大切になってきます。この中学校生活を充実したものにするためにも、明るい挨拶を心掛け、常に笑顔絶やさない努力をしてほしいと思っています。

「**人生の主役になること**」、「**夢中になること**」、そして「**礼節を身に付ける**」の三つを大切にしながら、これから始まる中学校生活を一人一人力強く歩いていってほしいと思います。

さて、保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。

お子様は、自我に目覚め、いよいよ人生で最も多感な時期を迎えます。感動や喜びを爆発的に表現する明るさや強さをもつ反面、時には悩みや迷いに大きく揺れるもろい面も見せる時期です。

家庭も学校も、**子どもの社会的自立のために何をなすべきか**を共に考え、さらに連携を深めていければと思います。

現在、世界中が新型コロナウイルス感染予防対策に追われています。

私たちは、**必要以上に悲観的にならず、必要以上に楽観的にならず、冷静にそして理性的に「今やるべきこと」を徹底していかなければなりません。**

**始まったものは、必ず終わります。**それまで私たち教職員も一丸となって、この難局を乗り越えるべく、全力で戦って参りますので、保護者の皆さんもご理解とご協力をお願いいたします。

